

平成27年12月 日

帯広市長 米 沢 則 寿 様

帯広市有林野管理経営審議会
委員長 辻 修

帯広市森林施業計画 第12次市有林施業概要について（答申）

平成27年6月10日付 帯農振第300号で諮問のありました、帯広市森林施業計画第12次市有林施業概要について、森林の多面的機能の充実が重要視されている現状を鑑み、意見書を付して答申します。

意 見 書

「森林の有する多面的機能を高度に発揮させるため、地域の特性、森林資源の状況、社会的要請を勘案し、持続可能な森林経営及び管理方針を明確化し、みどり豊かな農村景観を形成する」との帯広市の森づくりに対する考え方を遵守していくべきである。

自然環境・地球環境問題に対する意識の高まりや低炭素社会づくりを進めるため、施策の具体化・実効性を確保していくことが重要であり、森林を次世代へ引継ぐ最も貴重な財産と位置づけし、持続可能な森林経営と生物多様性の保全が図られるよう森林認証制度の活用による的確な森林管理とともに、市民・企業・行政の協働による将来を見据えた積極的な森林づくりを進めるべきと考える。